

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス ヒトツナ日本橋馬喰町教室
------	--------------------------------

公表日 2026年 3月 30日

利用児童数 13人

回収数 6人

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	5			1	現在何人のお子さんが通われているのかわからないため十分かどうかわかりかねます。	日々の活動の様子を保護者の方が見る機会がないためではないかと考え、「開かれた事業所」を目指し、SNSの更新や参観日や保護者会等の実施を視野に入れて改善をしていきます。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	6					
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	5			1	見学の際に、一度見させて頂いたので、わかりかねます。	利用者の皆様の特性に配慮した教室内の構造化（わかりやすい環境）をすすめるとともに、ご家族等の方々に対しては情報の発信に努めてまいります。 また、保護者の方が実際の療育の場面を見学する機会を、見学体験以外にも積極的に作っていきたくと考えます。例えば、支援計画の更新の面談の際に、御覧頂く時間を設定させて頂く等がありますが、順次調整実施をしていきたくと考えます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	6					
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	5			1	①利用させていただいてから、まだ4ヶ月ほどで通所も週に1回ということもあり、現時点では十分な判断ができかねます。今後しばらく様子を見守っていきたくと考えております。活動内容は楽しそうですが2人で喧嘩をしてしまうことを気にしています。 ②もし可能ならば、机での課題や活動の際に 床に座る形ではなくて椅子を使用できるとより嬉しいです。理由は姿勢の保持の練習や、体を正しく使ってほしいからです。	①利用をされているお子様達の理解や専門性の向上のため、FC本部や自治体の研修に参加しています。研修受講の進捗なども可能な限り、保護者の方にお伝えできればと考えています。 ②ご要望のありました点につきましては、床の状態や机等の器具などを現状を考慮しながら調整をさせて頂ければと考えます。また、姿勢の保持に関しては、職員の専門の範囲内ではありますが、机椅子などの環境調整と同時に運動での支援も視野に入れて実施をさせていただきます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	5	1				見学体験の際に、支援プログラムについて、より具体的にご説明をしていきます。また、現実的には、利用されているお子様の状態によって、公表されているものと若干の変更をして実施することがありますが、そのことも併せて、ご家族にお話をしていくように改善をしていきます。ご利用者のニーズに合った支援プログラムの提供については、自治体や専門職の研修を児発管はじめ各スタッフが受講をしブラッシュアップを図っていきます。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	5			1	利用を始めて日が浅いため、現時点では判断いたしかねます。	ご家族様からのご意見を真摯に受け止め、専門性を高めていく努力をしていきたくと思います。具体的には、FC本部の研修や自治体の実施する研修に年間を通して参加をします。直近では、大学主催の研修に数か月児発管が参加しており、今後はそれらを踏まえた上での支援及び支援計画の策定をしていきたいと考えます。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	6					
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	6					

適切な支援の提供	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	5	1			まだ利用開始から日が浅く、事業所様も試行錯誤されている最中かと思しますので、現時点では判断いたしかねます。今後、子供の様子を見ながらプログラムの変化や工夫を注視していければ幸いです。	プログラムの変化や工夫についてご家族にお伝えできるように、情報の発信に力を入れていきたいと考えます。プログラムの質に関しては⑥⑦で回答させて頂いたことと重複しますが、研修の受講を今後も継続的に行っていきます。また、ご家族との交流をすすめることで、利用されているお子様の理解を私どもも更に進めていきたいと考えます。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。		1	3	2	①現時点でそういった活動はないかと思いますが、個人的には特に望んでいないので今のままで問題ないです。 ②特に要望しません。	保護者の方の回答を確認しますと、「どちらともいえない」が1、「いいえ」が3、「わからない」が2となっています。情報の発信をご家族により行っていく必要性を感じています。また、本項目の実施については、ご家族に意見をお聴きしていきたいと考えます。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	5	1				契約や支援計画の更新の際に、児発管の説明の仕方について改善をしていきたいと考えます。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	6					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	1	1	2	2		FC本部の方でも企画を準備しておりますが、地域でのご家族向けの講座などの情報収集を行うとともに、講座のご案内をご家族にお配りする、または事業所内に掲示する等改善をしていきます。ご家族のサポートの体制につきましても、今後半年を目途に体制を整えていきたいと考えております。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	6					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	2	1	2	1		アンケート結果を受けまして、ご家族の子育てや福祉制度に関する面談の窓口を事業所内に設置しました。児童発達管理責任者がお聞きして、状況によっては適切な機関や職種にお繋ぎする等、さらなる改善に努めてまいります。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	6					
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。		2	2	2		アンケート結果を確認させて頂きますと、「どちらともいえない」が2、「いいえ」が2、「わからない」が2となっています。ご要望を確認する必要があると考えます。事業所の運営においても、保護者様の声を直接お聴きする機会が必要と考えておりますので、半年後を目安に実施をしてきたいと考えます。
	19	こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	4	1		1		まだ実際に相談や申し入れをした経験がないため「どちらともいえない」を選択しましたが、日頃の先生方の様子を拝見していると、必要な時には迅速に相談に乗っていただける安心感があります。利用前の面談で「希望があれば小学校への訪問支援も可能」と伺っておりますので、今後必要になった際にはぜひご相談させていただきたいと考えております
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	6					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	3	2		1		アンケート結果を確認させて頂きますと、「どちらともいえない」が2、「わからない」が1となっています。現状を確認しますと、活動の様子につきましてはHUGを通してご様子を送らせて頂いていますが、アンケート結果からは十分とは言えないと考えています。改善策としては、SNSの更新、連絡体制の整備、自己評価結果の3点について考えられます。SNSの更新については、アンケートの実施前後からリタリコ発達ナビやInstagramで更新を開始しました。連絡体制の整備などにつきましては、緊急時の対応を含めてご家族にお伝えしていきたいと考えます。自己評価結果に関しては、結果がまとまり次第、ホームページに掲載をさせて頂きます。半年から1年を目標に更に透明性のある運営を実現していきます。
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	5			1			

非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	3	2	1	訓練の実施状況（実施頻度や内容など）につきましては、お話を伺う機会がなかったため、現時点では「わからない」を選択いたしました。今後、様子などを教えていただけると幸いです。	HUGを通しての保護者の方とのやりとりが現状としては多くなっています。そのため。モニタリングでの面談以外にも、ご家族とお話をする機会や施設でのご様子をお伝えしていく必要を感じています。この件については、契約更新時または保護者会等で情報の周知を実施していきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	2		4	いつ行われているかわからないため。	「わからない」が4となっており、HUGを通しての活動のお伝えの仕方、保護者の方との交流の機会等が不足しているのではないかと考えます。保護者の方に日々の活動がより伝わるように先にあげさせて頂いた項目にて改善をしていきます。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	6				
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	5		1		契約時にお伝えしているだけでは不十分と感じております。今後、訓練実施状況やフローについてお伝えしていきたいと考えます。事故が発生した場合の対応については、職員に上級救命講習の講習を順番に受講させています。2月の時点で、上級救命講習の受講を1名行いました。今後、職員体制を考慮しながら、順番に救命講習を受講できるように調整をしていきたいと考えます。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	5	1		先生方や教室に対しては安心しているとは思いますが、2人でケンカしてしまうことへの不安が大きいようです。したくないのに、またやってしまった。ケンカしたらどうしようと、よく話しております。	2人で喧嘩をされていることによるご不安が生じているとのこと。喧嘩が生じている具体的な場面をより分析して、ご不安が減るように活動の内容や関わり方について、検討をさせて頂きたいと思えます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	5	1		活動や女の子のお友達との交流は楽しみにしているようです。2人で騒いでしまったらと不安が強いようです。	2人で騒いでしまうということについてご不安を感じているとのこと。大変心苦しく感じております。場面をより見させて頂き、お二人が不安を感じない形の事業所の環境設定等を行いたいと思えます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	5	1		まだ通い始めて日が浅く、利用回数も10回いくかいかないかという現状ですので現時点では全体の満足度を判断いたしかねます。ですが、毎回不安はありつつも2人は楽しそうに通っておりますので、まずはこのまま継続して様子を見守っていきたくと考えております。	